

# JIS

製品の幾何特性仕様 (GPS) —  
表面性状：輪郭曲線方式；測定標準—  
第 1 部：標準片

JIS B 0659-1 : 2002

(JSA)

(2007 確認)

平成 14 年 3 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 機械要素技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	大園 成夫	東京電機大学工学部精密機械工学科
(委員)	加藤 伸一	社団法人自動車技術会
	川口 俊充	日本工具工業会
	黒澤 富蔵	産業技術総合研究所
	桑田 浩志	有限会社桑田設計標準化研究所
	清水 雄輔	社団法人日本バルブ工業会
	庄野 敏臣	社団法人日本工作機械工業会
	筒井 康賢	産業技術総合研究所
	真弓 透	社団法人日本ベアリング工業会
	丸山 一男	工学院大学機械工学科
	望月 正紀	社団法人日本ねじ工業協会

---

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 14.3.20

官 報 公 示：

原 案 作 成 者：財団法人 日本規格協会（〒107-8440 東京都港区赤坂 4 丁目 1-24 TEL 03-5770-1573）

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会（部会長 杉浦 賢）

審議専門委員会：機械要素技術専門委員会（委員長 大園 成夫）

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局標準課産業基盤標準化推進室  
[〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1 TEL 03-3501-1511（代表）] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、財団法人日本規格協会（JSA）から工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が **JIS B 0659-1** と規格番号を変更して制定した日本工業規格である。

原国際規格には、比較用表面粗さ標準片に関する事項が含まれていないので、旧 **JIS B 0659 : 1996** の一部を修正し、参考として附属書に記述した。

**JIS B 0659-1** には、次に示す附属書がある。

附属書 A（参考） GPS マトリックス

附属書 B（参考） 参考文献

附属書 1（参考） 比較用表面粗さ標準片

附属書 2（参考） **JIS** と対応する国際規格との対比表

**JIS B 0659** の規格群には、次に示す部編成がある。

**JIS B 0659-1** : 第 1 部 標準片

**JIS B 0659-2** : 第 2 部 ソフトウェア標準片（予定）

## 目 次

	ページ
序文	1
1. 適用範囲	1
2. 引用規格	1
3. 定義	2
4. 標準片の設計要求事項	2
4.1 材料	2
4.2 標準片の大きさ	2
5. 標準片のタイプ、目的及び計測特性	2
5.1 一般事項	2
5.2 タイプ A-深さ用標準片	3
5.3 タイプ B-触針先端用標準片	3
5.4 タイプ C-間隔用標準片	3
5.5 タイプ D-粗さ用標準片	4
5.6 タイプ E-座標用標準片	4
6. 標準片の要求事項	4
6.1 タイプ A-深さ用標準片	4
6.2 タイプ B-触針先端用標準片	5
6.3 タイプ C-間隔用標準片	5
6.4 タイプ D-粗さ用標準片	6
6.5 タイプ E-座標用標準片	8
7. 標準片の測定量の評価基準	8
7.1 タイプ A1	8
7.2 タイプ A2	9
7.3 タイプ B2	9
7.4 タイプ B3	10
7.5 タイプ C1 からタイプ C4, 及びタイプ D	10
7.6 タイプ E1	10
7.7 タイプ E2	10
8. 標準片の校正証明書	10
附属書 A (参考) GPS マトリックス	12
附属書 B (参考) 参考文献	13
附属書 1 (参考) 比較用表面粗さ標準片	14
附属書 2 (参考) JIS と対応する国際規格との対比表	16
解説	18

製品の幾何特性仕様 (GPS) —  
表面性状：輪郭曲線方式；測定標準—  
第 1 部：標準片

Geometrical Product Specifications (GPS) —  
Surface texture : Profile method ; Measurement standards—  
Part 1 : Material measures

序文 この規格は、2000年に第1版として発行された ISO 5436-1 : Geometrical Product Specifications (GPS) —Surface texture : Profile method ; Measurement standards—Part 1 : Material measures を翻訳し、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

この規格は、製品の幾何特性仕様 (GPS) の一つで、GPS 基本規格に属し (TR B 0007 参照)、粗さ曲線、うねり曲線及び断面曲線の規格チェーンのリンク番号 6 に関係している。

この規格と他の GPS 規格との関連についての詳細は、附属書 A を参照する。

座標系を校正するための標準片であるタイプ E を新たにこの規格に導入する。

原国際規格には、比較用表面粗さ標準片に関する事項が含まれていないので、旧 JIS B 0659 : 1996 の一部を修正し、参考として附属書 1 に記述した。

なお、この規格の中で側線又は点線の下線を施してある箇所は、原国際規格を変更している事項である。

備考 以前は、標準片は、“校正用標準片”と呼ばれていた。

1. 適用範囲 この規格は、JIS B 0651 で定義される輪郭曲線方式の触針式表面粗さ測定機の計測特性の校正に、エタロン (実量器) として用いる標準片の特性について規定する。

備考 この規格の対応国際規格を、次に示す。

なお、対応の程度を表す記号は、ISO/IEC Guide 21 に基づき、IDT (一致している)、MOD (修正している)、NEQ (同等でない) とする。

ISO 5436-1 : 2000 Geometrical Product Specifications (GPS) —Surface texture : Profile method ; Measurement standards—Part 1 : Material measures (MOD)

参考 エタロン (etalon) とは、基準として用いるために、ある単位又はある量の値を定義、実現、保存又は再現することを意図した計器、実量器、標準物質又は測定系 (JIS Z 8103)。

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、発行年を付記してあるものは、記載年の版だけがこの規格を構成するものであって、その後の改正版・追補には適用しない。発効年を付記していない引用規格は、その最新版 (追補を含む。) を適用する。

JIS B 0601 製品の幾何特性仕様 (GPS) —表面性状：輪郭曲線方式—用語、定義及び表面性状パラメータ